

それいけ! 社協



高鍋社協広報誌
no.12 2025.3



cover 社協まつり

金融機関

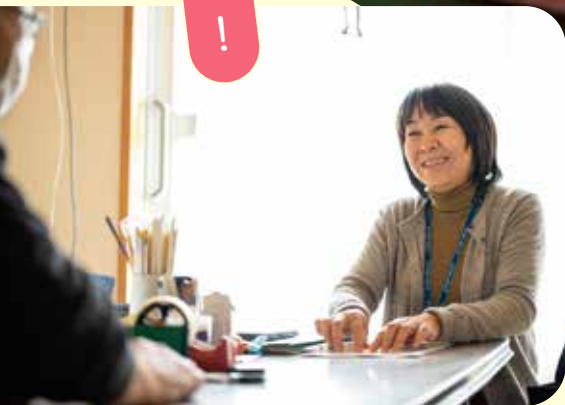
病院

保険会社

その手続き、 「後見人」が必要です。と言われたら、

相続の手続きなどで

私たちの出番です！



“後見人”にまつわることはお任せを

自分の親や身内のお世話で、金融機関とのやりとりや相続の手続きなどで、困りごとは抱えていませんか？ もしくは、ご自身にまつわる将来への心配や不安ごと。そのお悩み、「後見制度」で解決できるかもしれません。児湯郡にはその相談窓口があるのをご存知でしょうか。しかもそこは、高鍋社協の敷地内にあるんです。

例えばこんな場面でも

①身の回りに、認知症の影響で金の管理や介護サービスの利用が難しい方がいるけど、どうしたらいい？

②子どものいない私は、老後の生活がとても心配。誰を頼れば良いのでしょうか…

③子どもに知的障がいがあるけど、親の私に何かあった時に子どもの将来が心配…



私たちは、こゆ成年後見支援センターです



こゆ成年後見支援センター
合田 明美

山登りが好きで、下山後の温泉とマッサージ店巡りをセットで楽しんでいます。

『後見制度』に関する相談はお任せください。日常生活でのお金の管理や手続きへの心配事について、ご自宅を訪問したり、ご本人の想いに寄り添いながら一緒に解決策を考えていきます。



むずかしく聞こえがちな制度をわかりやすくご説明。手続きまでサポートします。

日常でのこんな課題

(例)親が認知症になり、本人の口座を管理しようと銀行を訪れたが「後見人が必要です」と告げられた。

step①

まずはセンターへ

step②

そもそも後見人とは？を詳しく説明

step③

情報確認・手続き

step④

後見人との事前面談

step⑤

後見人決定・活動開始

※活動までは約3ヶ月ほど要します

私が後見制度を利用するまで 永友 明美さんの場合

夫が3年前に他界して頼れる身寄りがいなくなったことで、孤独と不安感から心の病気が悪化。宗教トラブルや訪問販売の被害にあってしまいました。こゆセンターの方のサポートを受けながら自分で自分に後見人をつける手続きをしました。何か困ったことがあればいつでも相談出来て安心した生活できるようになりました。



永友 明美さん
センターを訪れてからは、現在も後見制度を活用しながら日常生活を過ごしています。児湯郡在住。

こゆ成年後見センターを利用された方の声

後見制度の手続きは『家庭裁判所』と聞き、敷居が高いなあと思っていたところ、町内に後見制度の相談窓口があると聞き行ってきました。分かり易い言葉で説明して頂き、書類の書き方もサポートしてくださったので、無事に親族の後見手続きができました。近くに相談できる場所があって良かったと思いました。

地域からも後見人は！

児湯郡初の市民後見人

谷口 智美子さん



私たちの地域には、認知症や障がいがあって、孤独や孤立を感じておられる方がいることを知りました。私は、同じ地域に住む生活者の視点で後見活動をしています。私の訪問を喜んでくださることが私の生きがいです。

後見制度のことでわからないことがございましたら、まずはお気軽にお越しください。

こゆ成年後見支援センター ☎0983-32-6791

一緒に点訳に励んでみませんか？

高鍋点訳サークル「おすず」の活動

主に町の広報誌（広報たかなべ、議会だより、お知らせたかなべ）を点訳し視覚障害の方に配付しています。また点訳ボランティア養成講座の開催、町立図書館の図書の点訳、小中学生向けの点字体験学習なども行っています。読みやすい点訳を心がけ、写真や図などの視覚情報をどのように伝えるか工夫しています。活動を通してサークル仲間や利用者の方と「つながり」が持てるのが嬉しくやりがいいなっています。

利用者の声

町の広報誌、家庭ごみ分別の豆辞典、レシピ集など生活にとっても役立っています。先日は家庭ゴミ分別豆辞典を読みながらミキサーを処分しましたが、パーツごとに分別するときに大変役立ちました。また点訳していただいたレシピ集で色々な料理を作っています。点訳サークルおすずの皆さんには、いつも情報を届けてくださり感謝しています。



「それいけ！社協」も点訳されています。



点訳はパソコンで作業しています



それぞれ自宅で作業して月2回の活動日に先生に見てもらいます



先生は優しく教えてくれます

＼ 受講後に点訳ボランティアとして活動できます！

募集 点訳ボランティア養成講座受講生

点字の初歩から学ぶことができます。初心者の方も大歓迎！！多くの皆さんの受講をお待ちしています。

連絡先：23-0444（井上さん）、22-3561（淵之上さん） 講習日時：毎月第2、4火曜 13:30～15:30 場所：高鍋町老人福祉館

お墓の掃除や手入れが困難な方へ お墓見守りクリーンサービス事業



高齢化や核家族化、町外（遠方）等へ移住などにより、お墓の管理ができない方に代わってお墓の清掃を行います。



清掃1基(1坪) 3500円 供花(生花等) 1500円

作業内容
と
料金

- 墓石と区画内の清掃を行います。
- お供え水の交換をします。
- 花の生け換えを行います。
- 清掃前と後の写真を送付します。

※1坪増えるごとに500円追加 ※供花だけのサービスは行えません。
※状況により別途追加料金が発生する場合があります。※清掃の時期についてはご希望に添えない場合があります。

お申し込み
方法

受付

①内容確認

作業内容、お墓の場所、水道の有無、駐車場の聞き取りをします。

②料金確認

ご利用前のお支払いで振り込みも可能です。

③作業

手作業で行います。（しほは工房の皆さんが心を込めて丁寧に作業を行っています）

④作業報告

作業前と作業後の写真を送付します。

高鍋社協にお問合せ後、申込書の必要事項をご記入のうえ、下記 FAX 又は郵送、メールにてお申込みください。

受付先

高鍋町社会福祉協議会(事務局)
☎0983-22-4076

fax：0983-23-5365
mail：takanabe-shakyo@proof.ocn.ne.jp



新富営業所長 安藤恵祐さま

協力いただくようになったきっかけは？

会社が『農福連携』を目指すときに、高鍋町社協さんから「サンプラス株式会社」さんを紹介していただいたことです。

寄付いただいている内容は？

生産しているピーマンです。ぜひ、宮崎の太陽をいっぱいを受けて育ったピーマンをおいしく食べてください。宮崎で作るピーマンはこの地域の特産品で、誇れるものです。

JR九州ファーム 株式会社さま



寄付品

ピーマン

※「農福連携」とは農業と福祉が連携して、障がい者などの農業分野での活躍を促進する取り組みです。農業経営の発展と障がい者の社会参画を目的としています。

おもいやりのお裾分け



寄付品はお膳部の活動へ
あてられています。

南薩食鳥株式会社さま



寄付品

冷凍のチキンカツ、
つくね、
唐揚げなど



従業員のみなさま

協力いただくようになったきっかけは？

新宮崎工場を建設するにあたり、高鍋町から誘致いただいた縁を大切にしたいと思い協力させていただいています。

寄付いただいている内容は？

冷凍のチキンカツ、つくね、唐揚げなどです。

これからも、お膳部・子ども食堂・学校給食・

ふるさと納税などをとおして、高鍋町に根差した企業を目指していきます。

大盛況！

社協まつり

5年ぶりの

昨年11月17日に行われた「社協まつり!2024」は実に5年ぶりの開催でした。たくさんのお出展業者さまやステージイベント、演者さんのパフォーマンスで盛り上がり、多くの地域住民の方々にお越しいただきました。関係者の皆さま、ご協賛いただいた皆さま、ご来場の皆さま、ありがとうございました！

ご協賛

アトム電器高鍋店／衣料の米田／小澤別館／小丸新茶屋高鍋本店／餃子の馬渡／ぐらんま亭／児湯青果地方卸売市場／たかなベギョーザ／津久見屋果実店／南薩食鳥（株）／花いちもんめ／日向利久庵／福岡生花店／フィットネスクラブTFC／ヘアーサロンフランク／宮崎県立児湯るびなす支援学校／メガネの明視堂／（株）山口鉄工建設／やまんうえ 藤原牧場／YUMMY-FOOD LAB.（50音順）

新職員紹介

これからお世話になります。



春成 典子

Harunari Noriko

所属 高鍋町地域包括支援センター

好きな言葉

直感

五感で感じる自分の感覚を大切にしています。

趣味・特技

運動

『運動』は、「運」を「動かす」と書きます。1日数分でも自分と向き合う時間を作っていこうと思っています。

意気込み

地域の方々の気持ちに寄り添いながら、福祉のチカラで高鍋を支えていきたいです。

忌 明 寄 付

12月	11月	10月	9月	8月	7月
篤志寄付金 森光良 山崎美和子 三浦九州男 千頭重光 大庭美千代 森富子 三浦チヨカ 千頭輝美 大庭康紀 山崎俊一 馬場原 坂本 東亮太	篤志寄付金 野村正信 野村千恵子 井戸川征子 増田マサ子 黒谷 東平原 馬場原 太平寺	中山實 井上昭 持田 牛牧	篤志寄付金 池光広文 池光武光 市山	篤志寄付金 大塚清次 鬼ヶ久保	寄付者氏名一故人一住所 木浦すみえ 岩切聡 富岡信昭 富岡テル 松井克興 後藤良一郎 高鍋衛生公社（株）

解決 たっしげ君

第10話 アレ編



脚本：RYU

認知症について
考えて歩く

2024.11月開催



てくろん 2025、今回のテーマはずばりハイタッチ！TSUTAYA たかなべをスタートし、町内を啓発ウォーキング♪ 中間地点の百年庭では児湯准看護学校の学生さん考案の脳トレゲームが行われました♪ 町内の幅広い年代の 60 名が参加され、スタッフを合わせると 120 名以上規模の大きなウォークラリーとなりました♪ ウォークラリーコースの商店街の皆様にも、ハイタッチやご声援いただきありがとうございました♪ 地域の温かさを感じた認知症啓発イベントとなりました（^^）



ご協力ご協賛いただいた皆さま

(株)博愛／(株)岩切建設／(株)マエダトヨー住器／(株)笑ごころ／アイナ歯科クリニック／野津手・加来内科医院／山口脳神経外科／(株)リップ／(有)大津建設／(有)児湯測量／小松Forestry(株)／美容室そら／エースフィット(同)／藤田自動車／本家たかしま／サーフショップイーストリバー(株)／(株)イーストリバー／あやめ薬局／江藤歯科医院／訪問看護ステーションひなた／デイサービスはおのき／訪問看護ステーションcoconoki／(有)花いちもんめ／栗田山 稱専寺／江崎酒店／とみた時計店／工建設(株)／だっくす／(合)ノースティル居宅介護支援事業所スマイル／(株)山口鉄工建設／(株)フードサービス東／(株)三昌／高鍋町民生委員児童委員協議会／高鍋町高齢者クラブ連合会／児湯医師会立児湯准看護学校／高鍋町 ※順不同

総合福祉
高鍋社協

高鍋町社会福祉協議会の財務情報は
ホームページに掲載しております。

今回の取材は、感染症予防対策をしっかりと行いつつ、
撮影時のみマスクの着用を控える形で取り組みました。
ご協力いただきありがとうございました。

発行 社会福祉法人 高鍋町社会福祉協議会
宮崎県児湯郡高鍋町大字北高鍋300番地 ☎0983-22-4076
令和7年3月発行